

# ワンタッチにしてみませんか。

ONE TOUCH  
ワンタッチ爪軸

ロータリ軸をワンタッチ爪軸に替えるだけでOK。

株式会社  
**T**太陽



## ワンタッチにすると

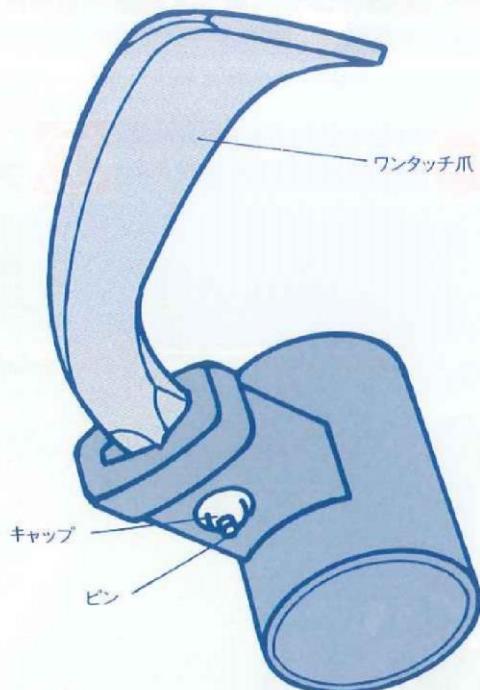
- 爪の交換が楽になります。
- 作業中の爪のゆるみが少なく増し締めも不要です。

### ワンタッチの特長

- 1：耕うん作業中の爪のゆるみが少ない。
- 2：作業の途中で増し締めの必要がない。
- 3：ボルトナットのサビ付きやネジの破損によるトラブルがない。
- 4：特殊なピン・キャップの使用により草、わら等の巻き付きが少ない。
- 5：爪交換時間が今までの1/6に短縮。
- 6：専用工具不要で交換できる。  
(ボルトの代わりにピンを差し込みキャップで固定するだけOK)
- 7：爪の配列換えが素早く行え、多目的作業が自在にできる。
- 8：作業効率抜群で生産性の向上により、低コスト農業が可能。

\*この商品は「サイドドライブ方式のロータリ限定型式販売」です。  
旧型式については弊社担当員にご相談ください。

# ワンタッチ機構の構造と作用



## ●構造

爪はピンとキャップでホルダに装着されています。ピンは爪の位置決めと万一の場合の脱落防止用で、ホルダに爪が固着されるとピンには力がかかりません。キャップは弾性の強い樹脂を採用していますので、ピンへの着脱が容易です。

## ●耕うん時

ワンタッチ着脱機構のホルダ内部と爪基部はクサビ形状となっており、クサビ理論による狭圧支持方法で作業中の狭圧力と爪の摩擦でバランスを保ち、強く確実に保持されます。

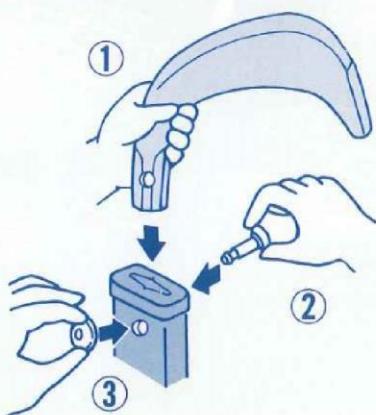
もし石等の衝撃に伴う反力が働いて緩んでも作業中に再び固着されます。これがワンタッチの特長である締結復元性です。

## ●耐久性抜群の特殊ホルダ使用

ワンタッチホルダは耐摩耗性の高い特殊材料を特殊加工し、特殊熱処理をしたものですから極端に摩耗に強くなっています。摩耗は爪の緩みと爪・ホルダの相対的な硬度差により発生しますが、ワンタッチの場合は緩みがないことと、爪の締結部分の硬度よりもホルダの硬度が高いのでホルダは摩耗にも強く強度も大きくなります。

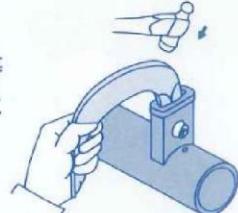
## ワンタッチ型ロータリ耕うん爪取付方法

- ホルダに爪を挿入しピンを爪座の孔に通して位置決めをした後、反対側のキャップで固定します。



## ●爪を固定する方法

取付け後、図のようにハンマー等で爪の刃先を叩いて爪をホルダに食い込ませます。



## ●爪の取外し方

図のように爪の側面をハンマー等で軽く叩けば爪がガタつきますので、キャップとピンを取り外してください。



## 使用爪

ワンタッチ型ロータリには専用のワンタッチ耕うん爪以外は使用しないでください。他の爪を使用しますとホルダの破損につながります。

